

国営公園羽島地区整備工事

発注者：木曾川上流河川事務所
受注者：株式会社伊藤工務店

2002年入社

伊藤和哉



※仕事のやりがい、仕事への意気込み

私が高校1年生の時に、阪神・淡路大震災が起きました。連日テレビで報道される、被災地の災害状況を見て、インフラ整備の必要性と重要性を感じ、建設業に入ることを決めました。

実際、建設業に入って築堤工事を主に携わってきましたが、台風、ゲリラ豪雨等の被害が各地で起きる度に築堤工事の重要性を感じながら仕事をしています。

工事完成時の達成感は大きなものです。また、現場周辺の住民の方々に「ありがとう」「安心して生活できる」等のお声を頂くと、うれしくてこの仕事をしている事に誇りを感じます。

今後は、先代の建設関係者の方々が創り上げてきた「人に役立つ構造物」が長続きするように維持・修繕の知識と技術を身に付けて、後世に残せるように努めていきたいです。

